

セミナープログラム

聴講無料

お申込み・最新の情報はこちらから



2/7 (水) 11:00 ~12:30

「ペロブスカイト太陽電池から考える脱炭素社会の実現に向けて」

薄くて曲がる次世代の太陽電池として世界から注目されるペロブスカイト太陽電池。その開発者である宮坂 力博士にご登壇いただき、脱炭素社会の実現に向けたペロブスカイト太陽電池によるエネルギーの地産地消について、ご講演いただきます。

講師 桐蔭横浜大学 特任教授/東京大学先端科学技術研究センター・フェロー ペタルテック/ゾニス株式会社 代表取締役 宮坂 力 工学博士

会場 展示会場内特設セミナー会場 定員 150名

主催 神奈川県産業労働局産業部産業振興課、公益財団法人神奈川県産業振興センター、神奈川県R&D推進協議会

14:00 ~15:30

「CASE時代の次世代自動車モノづくり革新」

電動化や知能化をはじめとする次世代技術の開発が加速し、またモビリティに対する市場ニーズの多様化など自動車産業のビジネス環境が大きく変化しています。この時代求められる技術革新に対応するためには、エレクトロニクス化や新素材、新製造技術の導入が不可欠となっている。次世代自動車に要求される技術に対応するには、将来の進化を的確に把握して準備を行うことが重要であり、自社の強みと新たに必要とされる技術を見極めて、CASE時代の変化に対応する技術力を高めてまいります。

講師 一般社団法人日本自動車部品工業会 技術担当顧問 松島 正秀 氏

会場 展示会場内特設セミナー会場 定員 150名

主催 公益財団法人神奈川県産業振興センター

14:00 ~16:00

「神奈川から考える半導体関連産業」

研究所の立地件数が全国1位となっている神奈川県には、半導体関連企業の研究開発拠点や製造拠点を幅広く立地しています。県内に拠点を置く半導体関連企業様から各社の事業紹介や今後の展望、進捗を希望する分野、企業等についてご講演いただきます。また、基調講演では、台湾半導体関連産業の現状や今後の展望について特別ゲストよりお話しいただきます。講演後にネットワークの機会も設けます。ぜひご参加ください。

講師 県内半導体関連企業等（詳細は公式ホームページをご覧ください）

会場 展示ホール2階会議室E24 定員 80名

主催 神奈川県産業労働局企業誘致・国際ビジネス課

8 (木) [1部]10:00 ~13:00 [2部]14:00 ~16:00

「かながわSDGsパートナーミーティングでビジネスチャンスを得よう」

SDGsの取組を進めている企業はこれから増加するであろうという企業等のヒントとなる事例の紹介や中小企業向けSDGsセミナー、企業間での意見交換やマッチングの機会となる少人数での意見交換会を開催します。今回は300を超える企業の皆様にご参加いただき、参加者からは、「意見交換会を通じて新たな出会いにつながった」「普段触れない企業、業種、知識に触れたい。そののを得られた」といった声をいただいています。ぜひこの機会にSDGsを合言葉」としてビジネスチャンスをつかみませんか。パートナー以外の皆様の参加もお待ちしております。

1部 SDGsセミナーなど 2部 意見交換会 (40分/回×3回 ※途中入退出可)

会場 展示会場内特設セミナー会場 定員 150名

主催 神奈川県政策局いのち・未来戦略本部

10:00 ~12:00

「次世代産業を考える 宇宙産業への参入の可能性」

世界における宇宙産業の市場規模は、2040年には現在の3倍の100兆円規模に達すると予測されています。日本においても、政府が宇宙産業の市場規模を2030年代初頭に2兆4,000億円に倍増させるという目標を掲げており、こうした背景を踏まえ、本セミナーでは、最新の宇宙産業の動向や県内中小企業の取組、衛星データビジネス等について解説します。

講師 経済産業省 製造産業局 宇宙産業室 株式会社由紀精密 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 新事業促進部 株式会社アクセルスペース

会場 展示ホール2階会議室E24 定員 80名

主催 神奈川県産業労働局産業部産業振興課

10:00 ~12:00

I・TOP横浜ラボ「成果報告会」～農業をスマートに。テクノロジーのチカラを活用した都市農業のあらたな形～

横浜市が進めるIoTやAIなどのテクノロジーを活用した新たなビジネスモデルの創出の取組の一環として、横浜の農業とIoT開発企業のマッチングにより、都市農業における農作業の省力化、農作物の栽培管理、畜産環境の改善等を実現する新たな製品・サービスの実証実験を行いました。実証実験を行った企業から、その内容や成果についてご報告いただき、成果報告会を開催します。

講師 青雲電子株式会社 総務 青山学院大学 SDGs/パートナーシップ研究所 委員研究員 小野 好之 氏 NTT日本 ビジネス開発本部 営業戦略推進部 インキュベーショングループ 課長 小倉 圭 氏

会場 展示ホール2階会議室E25 定員 70名

主催 横浜市経済局産業連携推進課

13:30 ~16:00

「競争に差をつける！朝礼の質が上がる！社風を変える『伝わる話し方』セミナー」

準備をしたのに「何が言いたいのか！」「もっと簡潔に説明して」と指摘を受けたことは、ありませんか？ 話し方の上手・下手は、頭の回転やセンスの問題ではなく、正しい話し方の技法・構成にありま。本セミナーでは延べ500人以上に話し方を指導してきた講師が、伝わる話し方の習得方法を講義とワークを通してお伝えします。営業トークだけでなく、経営者の考えを部下に伝える、組織間・世代間のノウハウを伝承する、など「伝える場面」は数多くあります。デジタルだけでは解決しない、人とのコミュニケーションの基本「伝わる話し方」の習得は生産性をあげる強力なツールになります。

講師 株式会社あたま 代表取締役 木村 圭 氏

会場 展示ホール2階会議室E24 定員 50名

主催 神奈川県よろず支援拠点

14:00 ~16:00

「経営者の参考となる中小企業のM&A事例紹介」

事業承継問題が引き続き注目される中、社内(従業員)承継や親族内承継ではなくM&A(第三者承継)を選択し、成功された案件を中心に、中小企業のM&Aに関する事例を解説します。また、セルサイド/バイサイドの両方に関するM&Aのノウハウも紹介します。

講師 デロイト トーマツファイナンシャルアドバイザー 合同会社 ミドルマーケットコーポレートファイナンシャルアドバイザー シニアアドバイザー 山下 晋史明 氏

会場 展示ホール2階会議室E25 定員 30名

主催 神奈川県事業承継・引継ぎ支援センター

9 (金) 10:00 ~12:00

「中小製造業で取り組む、次世代の製造業DX(仮)」

生産年齢人口の減少に伴い、国内製造業の「若い手不足」は今後ますます深刻となることが予想されます。自動車の電動化、脱炭素など市場環境も変化するなか、事業継続には様々な業務やプロセスのあり方を見直す必要があり、単なる作業の自動化だけでなく、AI活用をはじめデジタル技術を取り入れ、AI活用が不可欠となります。本プログラムでは最新事例も交えながら、中小製造業に必要な次世代のDXについて議論します。

モデレータ 株式会社アヘルパ 執行役員 執行役員 CMO/デジタルTVプロデューサー 下宮 慎平 氏

パネリスト 一橋大学 経済学部卒業。大学卒業後、株式会社カカムへ新卒入社し、価格コム、食べログなどのコンシューマー向け向け・検索プラットフォームのサービス企画、事業開発、経営企画などに携わる。2017年4月アヘルパへ入社、事業企画担当として「アベルガ DX」【アベルガ TV】など、ものづくり産業向けのメディア事業 SaaS事業のサービス企画、立ち上げに従事。趣味は電子工作。

会場 アネックスホールF201・F202 定員 200名

主催 公益財団法人神奈川県産業振興センター

9 (金) 10:30 ~12:00

「2050年カーボンニュートラルに向けた自動車業界の課題と取り組みについて」

【イ】：環境長期ビジョン2050【ロ】の概要、取り組みを実現するための、「2030年までのロードマップ」を紹介し、商用車メーカーの視点で多様なニーズに応えるEV車種の技術/ライフェサイクル/電動化普及に向けた課題/取り組みを解説します。

講師 いすゞ自動車株式会社 サステナビリティ推進部 部長 小杉 信明 氏

会場 展示会場内特設セミナー会場 定員 150名

主催 公益財団法人神奈川県産業振興センター

10:30 ~12:00

「中小企業におけるBCP作成のガイダンス～BCPを作ってみませんか～」

東日本大震災と震災により中小企業はどのようなダメージを受けたかを案内し、BCPの重要性や作成のポイントなどを解説します。

講師 エネルギー・アイ・研究所 中小企業診断士 技術士(機械部門)・総合技術監理部門 博士(工学) 横田 英靖 氏

会場 展示ホール2階会議室E25 定員 70名

主催 神奈川県

10:30 ~12:00

「今求められる「売るための努力」～自社・自身をいかにプロモーションするか～」

どんな企業にも強みはあります。しかし、優れた製品・技術・サービスを持っていても、知らなければ無意味です。大手企業であれば「広報部」が存在しますが、ほとんどの中小企業が広報機能を持っていません。中小企業が実践できる広報とは何でしょうか？ プレゼンのポイントや共有をどう伝えるべきか？ 何気なく使っているニュース記事の引用は著作権に引っかかるのか？ 長年中小企業を取材してきた記者と新聞社の現役幹部、元アナウンサーなど多様な顔ぶれが集まり、パネルディスカッションします。

コーディネーター 千葉 龍太 氏 かながわ経済新聞 CEO (元日刊工業新聞記者、元神奈川新聞記者) 県内初、本格的な地域経済紙「かながわ経済新聞(月刊)」を2013年に設立。年間累計400社近くの県内中小企業を取材、情報発信を続ける。

パネリスト 竹本 アララ 氏 株式会社 MoonGate 代表取締役、元アナウンサー。現在はスピーチ、コミュニケーションのコンサルタントとして活躍。著書「オンラインは目を惹きつける」(三笠書房、2022年) は話題に。

奥田 耕士 氏 合同会社町工場総研代表・かながわ経済新聞編集委員 (元日刊工業新聞編集局中小企業部長、元大田区産業振興協会) 町工場に精通した数少ないジャーナリスト。日刊工業新聞時代から著書多数。あの「下町ボスレー」では広報担当として活躍。

高橋 融生 氏 神奈川新聞社編集委員 (前デジタルビジネス部長、元経済部記者、元論説委員) 報道部や経済部記者、キャップ、デスクなどを歴任。経済部時代には県内企業の取材を重ねたほか、デジタルビジネス部ではニュースサイト「カナコ」の運営にも関わった。

会場 展示ホール2階会議室E26 定員 80名

主催 公益財団法人神奈川県産業振興センター

13:30 ~16:00

「宇宙ビジネスを支える最新技術の動向」

宇宙ビジネスは多くの可能性を秘めており、その定義はロケットや人工衛星の開発に留まらず、それらを活用したものも含まれている。例えば人工衛星から送られてくる衛星測位システムをはじめとした様々な情報は生活の利便性向上に多大なる影響をあたえており、ドローンの有効活用など日々多くのアイデアが創出され実現化に向けて開発が行われており、本セミナーでは、宇宙ビジネスに関連する最新の動向や研究、事例について理解を深めます。

一般財団法人 宇宙システム開発利用推進機構 利用開発部長 浅里 幸起 氏 株式会社テクノソルパ 代表取締役 中村 和行 氏

講師 株式会社オピタルエンジニアリング 取締役社長 山口 耕司 氏 スペース&モバイルワイヤレステクノロジー 株式会社代表取締役/JAXA名誉客員 川崎 繁男 氏

経済産業省 関東経済産業局産業部製造産業課 奥澤 能久 氏 地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所 地域独立行政法人 事業化支援部企画支援課 事業化促進・デザイングループ 佐々 知榮子 氏

航空宇宙・自動車産業室 室長補佐 伊東 圭昌 氏 司会進行

会場 アネックスホールF201・F202 定員 200名

主催 公益財団法人神奈川県産業振興センター

後援 一般社団法人日本機械学会 関東支部神奈川県ブロック(予定) 神奈川県立産業技術総合研究所(予定) 神奈川県R&D推進協議会(予定)

13:30 ~16:30

「ありたい未来の構想とリスクコントロール」

第1部 ありたい未来を構想する 第2部 専門家の伴走でリスクコントロールする

住友商事(株)常務執行役員・住田 孝之 氏 弁護士・鴨下 香苗 氏「経済安全保障と企業法務」～経済安全保障関連法が企業に与える影響～

井理士・山口 康明 氏「そのネーミング、徹底検証していますか?」～屋号やブランド名を商標登録するメリット、していない場合のリスクについてお話します～

～経営デザインシートを使った価値デザイン～ 井理士・大野 裕恵 氏「価値ある未来創造/想像のための井理士との対話」～海外事例からの学び

テクニカルショウヨコハマには、新しい挑戦を目指す方たちが集まります。経営デザインシートというツールを使うと、価値創造の仕組みをシンプルに構想できます。その大きな挑戦のリスクコントロールとして専門家の伴走を受けイメージを体験いただきます。

講師 日本弁理士会関東会 神奈川県委員会 大野 玲恵 弁理士 日本弁理士会関東会 神奈川県委員会 山口 康明 弁理士

住友商事(株)常務執行役員 住田 孝之 氏 住友商事グループIR/リサーチ(株)社長 住田 孝之 氏 Utopy法律事務所 代表 鴨下 香苗 氏

会場 展示ホール2階会議室E24 定員 80名

主催 日本弁理士会関東会 共催 横浜市(予定)、公益財団法人横浜企業経営支援財団

[1部]13:30 ~15:00 [2部]15:15 ~16:45

「攻めと守りのDX戦略」

第1部 DX経営で利益体質の企業へ変わる

「DXで何をすればよいか分からない」「自社の実情に合ったDXの進め方を相談したい」「経営層と幹部で方向性を整えたい」「利益率を向上させたい」「激変の時代、会社をどう変えていくか」の著者より変わる会社になる法則をご紹介します。また、経営とDXを熟知した専門家が、中立的な立場で、企業の成長を第一に考えた、「経営者と幹部で目指す、労働生産性8%以上アップのDX」の支援経験と事例とともにご紹介します。

株式会社東京IT経営センター 代表取締役 田中 渉 氏

一般社団法人首都圏産業活性化協会 産学連携コーディネーター 佐藤 隆洋 氏

田中 渉 氏 佐藤 隆洋 氏

第2部 中小企業必見！サイバーセキュリティ最前線

2022年2月に発生した自動車部品工場へのマルウェア攻撃は、出前先の工場まで停止させる影響を与えました。本セミナーでは、中小製造業が直面するサイバーセキュリティの脅威と対策に注目し、最新情報の共有、経営者の責任認識、自社でのリスク診断と対策を網羅的に取り上げます。中小企業が取引先の信頼を獲得し、ビジネスの安全を確保するための実践的知識を提供することを目指します。

講師 一般社団法人首都圏産業活性化協会 中小企業向けサイバーセキュリティ対策推進事業 プロジェクトリーダー 小川 直樹 氏

会場 展示ホール2階会議室E26 定員 50名

主催 一般社団法人首都圏産業活性化協会、首都圏ものづくりDX推進コミュニティ

14:00 ~15:30

「中小企業がChatGPT/生成AIに取り組むべき理由とは」

中小企業がChatGPT/生成AIに取り組むべき理由やメリットとデメリットを紹介し、活用する際の注意点を解説します。

講師 株式会社第一生命経済研究所 主席研究員 国立大学法人九州大学グローバルイノベーションセンター 客員教授 柏村 祐 氏

会場 展示会場内特設セミナー会場 定員 150名

主催 公益財団法人神奈川県産業振興センター

14:00 ~15:40

「経済安全保障に関する動向と技術流出の防止について」

国際情勢の複雑化等により、安全保障の視野が経済・技術分野に急速に拡大しつつあるとの認識が広がる中、政府全体として、経済安全保障の取組を強化していくことが必要となっています。この経済安全保障について、我が国を取り巻く状況のほか、国外への技術流出等を防ぐため、具体的事例や対策等について詳しくご説明します。

講師 内閣官房 国家安全保障局 財務省 国際局 調査課 投資企画審査室 財務省 横浜税関 調査部 情報管理室 経済産業省 関東経済産業局 総務企画部 国際課 神奈川県警察本部 警備部 外事第一課 神奈川県警察本部 サイバーセキュリティ対策本部

会場 展示ホール2階会議室E25 定員 70名

主催 財務省関東財務局、神奈川県警察本部 共催 神奈川県産業労働局中小企業部

ご招待状

首都圏最大級の工業技術・製品の総合見本市

Technical Show Yokohama

テクニカルショウヨコハマ2024

第45回工業技術見本市

技術がつなく新たな時代

入場無料

開催日 **2024/2/7 (水) 8 (木) 9 (金)**

出展者PRページ掲載 **2024/1/15 (月) >> 2/16 (金)**

会場 **パシフィコ横浜 展示ホール A・B・C**

アクセス **みなとみらい線「みなとみらい駅」下車、徒歩約5分**
JR、市営地下鉄「桜木町駅」下車、徒歩約12分

ゾーン構成

- ニュービジネス / カーボンニュートラル
- DX・AI・IoT
- 加工技術
- 機器・装置・製品・ロボット
- 研究開発
- ビジネス支援

主催者特別展示コーナー

テーマ **「環境 (カーボンニュートラル、DX、SDGs等)」**

出展企業

AXELSPACE	工環環境株式会社	ENECoAT	KU 神奈川大学	KIP	神奈川県
KYOCERA	KEIKYU 京産電機	SUN INTAS	Zeroboard	TBM	学校法人 桐蔭学園 桐蔭横浜大学
Deloitte	JGC 日揮株式会社	macnica	YUKI	Pecell	

事前来場登録受付センター

https://www.tech-yokohama.jp/

最新情報もWEBで!

検索 テクニカルショウヨコハマ

お問合せ先 (公財) 神奈川県産業振興センター [KIP] 事務所

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川県中小企業センタービル5F

TEL 045-633-5170 FAX 045-633-5068 info@tech-yokohama.jp

